特　許

印　紙

（1,400 円）

「訂正書」作成見本

（弁理士が代理人の場合）

※平成１７年３月３１日以前にされた実用新案登録出願に係る訂正の場合

実 用 新 案 登 録 訂 正 書

令和○○年○○月○○日

特許庁長官　　殿

1　実用新案登録番号　　実用新案登録第○○○○○○○号
（無効○○○○－○○○○○○）

2　実用新案権者
住所（居所）　　東京都千代田区丸の内○丁目○番○号
電話番号　　０３－○○○○－○○○○
氏名（名称）　　実用株式会社
（代表者　　審判　太郎）
（国籍・地域）

3　代理人
住所（居所）　　東京都千代田区霞が関○丁目○番○号
電話番号　　０３－○○○○－○○○○
氏名（名称）　　弁理士　代理　一郎

住所（居所）　　東京都千代田区霞が関○丁目○番○号
電話番号　　０３－○○○○－○○○○
氏名（名称）　　弁理士　代理　花子
連絡先　　担当

4　削除をする請求項の表示　　請求項１，請求項２

5　削除後の請求項の数　　２

６　添付書類の目録

(1)　訂正書副本　２通

(2)　委任状　１通

インターネット出願ソフトの特殊申請機能（電子特殊申請）を利用して提出する場合は、副本の提出は不要となります。
「添付書類の目録」は、以下のように記載してください。

６　添付書類の目録

(1) 委任状　１通

※納付方法

手続方法により、以下の納付方法が使用できます。

書面

(1)特許印紙

(2)特許庁窓口における指定立替（クレジットカード）納付

(3)現金納付

(4)電子現金納付

インターネット出願ソフトの特殊申請機能（電子特殊申請）

(1)予納

(2)口座振替

(3)指定立替（クレジットカード）納付

(4)電子現金納付

※各納付方法の記載例

「５　削除後の請求項の数」欄の次に、納付方法の欄を設けて記載してください。

各納付方法の詳細については「納付方法」のページを御確認ください。

(1)予納

「６　予納台帳番号　ＸＸＸＸＸＸ

納付金額　●●●●●　」

(2)口座振替

「６　振替番号　ＸＸＸＸＸＸＸＸ

納付金額　●●●●●　」

(3)指定立替（クレジットカード）納付

「６　指定立替納付　●●●●●　」

(4)電子現金納付

「６　納付番号　ＸＸＸＸ－ＸＸＸＸ－ＸＸＸＸ－ＸＸＸＸ」

(5)現金納付

納付済証（特許庁提出用）を別の用紙に貼り添付してください。

「訂正書」作成見本

（弁理士法人が代理人の場合）
※平成１７年３月３１日以前にされた実用新案登録出願に係る訂正の場合

特　許 印　紙

（1,400 円）

実 用 新 案 登 録 訂 正 書

令和○○年○○月○○日

特許庁長官　　殿

1　実用新案登録番号　　実用新案登録第○○○○○○○号
（無効○○○○－○○○○○○）

2　実用新案権者
住所（居所）　　東京都千代田区丸の内○丁目○番○号
電話番号　　０３－○○○○－○○○○
氏名（名称）　　実用株式会社
（代表者　　審判　太郎）
（国籍・地域）

3　代理人
住所（居所）　　東京都千代田区霞が関○丁目○番○号
電話番号　　０３－○○○○－○○○○
氏名（名称）　　弁理士法人　○○○○
代表者　　代理　花子

4　削除をする請求項の表示　　請求項１，請求項２

5　削除後の請求項の数　　２

6　添付書類の目録
(1)　訂正書副本　　２通
(2)　委任状　　１通

インターネット出願ソフトの特殊申請機能（電子特殊申請）を利用して提出する場合は、副本の提出は不要となります。
「添付書類の目録」は、以下のように記載してください。

６　添付書類の目録
（1）委任状　　１通

※納付方法
手続方法により、以下の納付方法が使用できます。
書面
(1)特許印紙
(2)特許庁窓口における指定立替（クレジットカード）納付
(3)現金納付
(4)電子現金納付
インターネット出願ソフトの特殊申請機能（電子特殊申請）
(1)予納
(2)口座振替
(3)指定立替（クレジットカード）納付
(4)電子現金納付

※各納付方法の記載例
「５　削除後の請求項の数」欄の次に、納付方法の欄を設けて記載してください。
各納付方法の詳細については「納付方法」のページを御確認ください。
(1)予納
「６　予納台帳番号　ＸＸＸＸＸＸ
納付金額　●●●●●　」
(2)口座振替
「６　振替番号　ＸＸＸＸＸＸＸＸ
納付金額　●●●●●　」
(3)指定立替（クレジットカード）納付
「６　指定立替納付　●●●●●　」
(4)電子現金納付
「６　納付番号　ＸＸＸＸ－ＸＸＸＸ－ＸＸＸＸ－ＸＸＸＸ」
(5)現金納付
納付済証（特許庁提出用）を別の用紙に貼り添付してください。